

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. 企業間の連携

イベント運営や地域向け事業において、地域の中小事業者や個人事業者と役割分担を行い、継続的な取引関係を構築しています。

b. IT 実装支援

当社事業に関わる取引先に対し、業務連絡や情報共有においてデジタルツールを活用し、業務の効率化を図っています。

f. BCP／事業継続

新聞販売事業を通じて、災害時における情報提供や地域対応に携わっており、平時から取引先・関係事業者と連絡体制を維持しています。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。また、取引上の立場に優劣が生じる場合においても、取引先との対話を重視し、誠実な取引関係の維持に努めています。

3. その他（任意記載）

当社は、取引先との円滑な関係構築を重視し、日常的な事業運営の中で、必要に応じた情報共有や意見交換を行うことで、相互理解の促進に努めています。取引条件や業務内容についても、取引先とのコミュニケーションを通じて認識のずれが生じないよう配慮し、安定した取引関係の維持に取り組んでいます。

また、本宣言の趣旨については、当社が関わる取引先とのやり取りの中で適切な機会に共有し、パートナーシップに基づく取引の考え方が理解されるよう心掛けています。今後も、取引先との信頼関係を大切にしながら、継続的な事業運営を行ってまいります。

2026年1月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

<u>(株) ビッグシャローズ</u>	<u>代表取締役 大瀬 亮</u>
企 業 名	役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。